

伊達市立有珠小学校 閉校・統合だより

令和5年2月24日

第10号

<発行>有珠小学校閉校記念事業推進委員会事務局（有珠小学校内）

有珠小学校 閉校記念式典 挙行

2月4日（土）、有珠小学校閉校記念式典が本校体育館で挙行されました。

伊達市長 菊谷秀吉様の式辞の中では、最高学年として有珠小を引っ張ってきた6年生への労いの言葉や、1～5年生には有珠の誇りをもって未来を進んでほしいという励ましの言葉をいただきました。また、北海道教育庁胆振教育局長針ヶ谷一義様からは、これから出会うたくさんの新しい仲間と頑張してほしいという期待の言葉をいただきました。



厳粛な空気を肌で感じていた子供たちは、続く「児童セレモニー」でも、立派な態度で挑むことができました。引き締まった表情の「鼓笛演奏」、体育館中に魂を響かせた「和太鼓」、押し寄せる波を全員で表現した「よさこいソーラン」、学校への感謝やこれからの決意を言葉で繋いだ「メッセージ」……。子供たちの姿を観て、参列された多くの方が感動した様子でした。

式典終了後には、130周年以降の教育功労者の皆様に感謝状を贈呈いたしました。

閉校記念誌の残部について

閉校記念誌が約60部残っており、有珠連合自治会様にお渡しすることにしています。（3月13日を予定）矢内会長様とご相談し、次のようにさせていただきます。

- ◆有珠小学校の卒業生の方（有珠以外にお住まいの方も可、ご家族が代理で受け取ることも可）。
1世帯1冊とさせていただきます。（すでにお持ちの方はご遠慮ください。）
- ◆希望される方は、直接、白鳥館へ行き、受付で所定の用紙に必要事項をお書きください。先着順とし、部数がなくなり次第、配布は終了いたします。※電話での予約はできません。
- ◆白鳥館には、閲覧用及び貸出し用の記念誌を数部残します。お受け取りできなかった場合は、ご利用いただきますようお願いいたします。